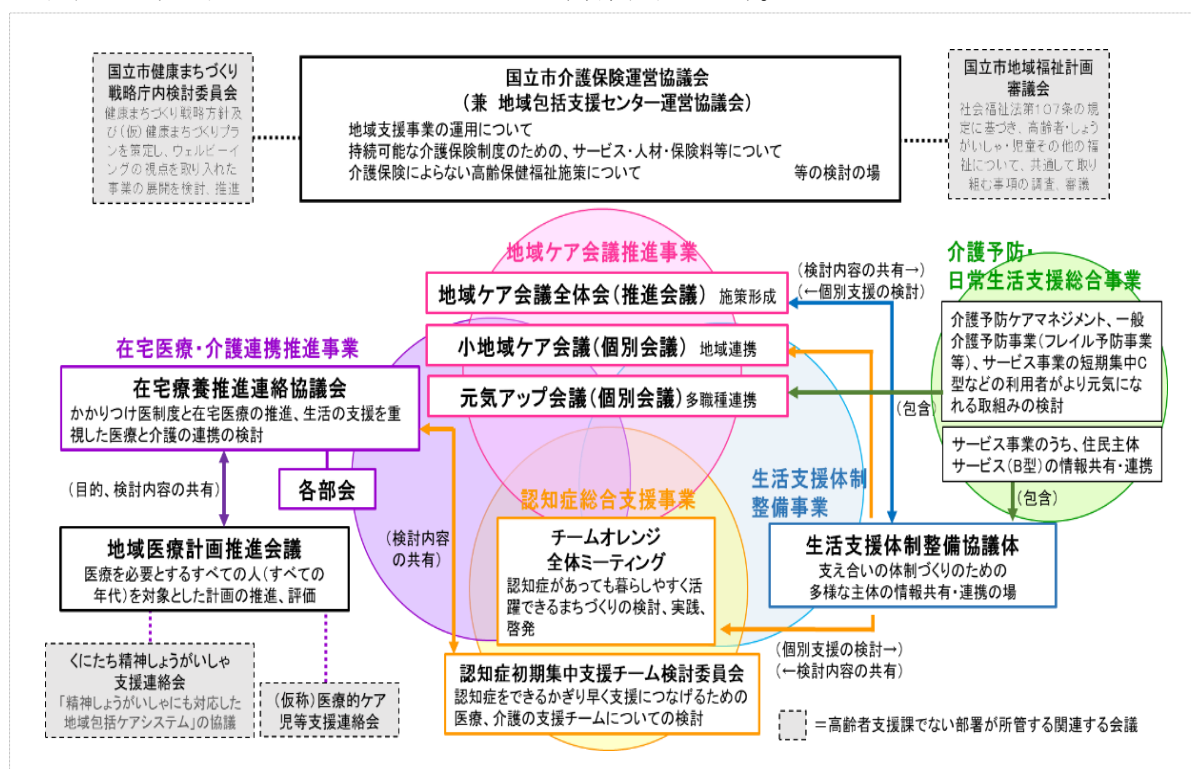


今期国立市地域包括ケア計画（第9期国立市介護保険事業計画・
第7次国立市高齢者保健福祉計画）のPDCAサイクルの具体化について

1. 今期国立市地域包括ケア計画のPDCAサイクルについて

- 今期計画では、計画の推進のためにPDCAサイクルを展開することとしており、「介護保険運営協議会、在宅療養推進連絡協議会、地域ケア会議、生活支援体制整備協議体などの会議体がその役割を果たす」ように検討を行うこととしている（今期計画P.16）。
- これらの会議体の関係性は、計画上、下図のように整理されており、事業ごとの会議がつながり、連動するように図っていくこととしている（今期計画P.59）。



（今期計画P.63 「図表37 事業の連動を考えた会議体の整理」）

- これら会議体のうち、介護保険運営協議会のみが、条例設置の審議会（市の附属機関）であり、地域包括ケア計画の策定・評価、介護保険事業の運営その他の高齢者福祉に関する事項を総合的に審議する機能を有する。

よって、今期計画の（大きな）PDCAサイクルとして、介護保険運営協議会から、その他の会議体に対して、今期計画期間中に検討すべき課題を示し、その検討結果を介護保険運営協議会で報告させる形をとることとしたい。

なお、当該検討結果は、次期計画策定にも活かしていくこととする（次期計画策定の検討初期のタイミング（概ね令和7年10月ごろ）等で報告）。

- なお、各分野にかかる小さなPDCAサイクルは、各会議体において個々にサイクルを回すこととする。

また、特に会議体のない分野で、検討の必要があるものについては、別途協議により介護保険運営協議会の検討部会を設置し、検討を深めることとする（例：高齢者の住まいに係る課題、高齢者一般施策に係る課題など）。



2. 各会議体に対して示す検討課題（案）

	会議体名称	検討課題（案）
1	在宅療養推進連絡協議会	・ 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築に向け、以下の4点に着目した現状分析と課題抽出 ➤ 多職種の連携について ➤ 医療・介護情報の共有のあり方について ➤ ACP や看取りの体制整備について ➤ 災害・感染対策について
2	生活支援体制整備協議体	・ 訪問型の生活支援を中心に、くにたち福祉サポーターの活躍推進と基盤整備の方策検討
3	地域ケア会議全体会	・ 個別ケースの検討を通じて、優先的に解消すべき地域課題・不足する地域資源の抽出

※認知症総合支援事業については、施策全体を検討する会議体が現段階では設置されていないため、まずは事務局（市）において、会議体設置の必要性やその役割、運営方法を含めた検討を進める。

3. 參考資料

会議体名称	在宅療養推進連絡協議会
設置要綱抜粋 （目的）	地域の実情を踏まえて高齢者等が在宅等で安心して療養できる環境を整備することを目的として、在宅医療・介護連携について協議を行うため、国立市在宅療養推進連絡協議会を設置する。
メンバー一覧 （敬称略） ※R6 年度 ※各会議体で 用いている名 簿の順	山路憲夫 社会福祉法人つむぎ 春日井啓悦 国立市医師会 ※R6 年度 新田國夫 日本在宅ケアアライアンス ※各会議体で 野村祐二 国立市医師会 用いている名 北野智丸 国立市歯科医師会 簿の順 上村直樹 東京都薬剤師会 青江香緒理 東京都立多摩総合医療センター 岩崎由貴子 国立病院機構災害医療センター 風間友子 国家公務員共済組合連合会立川病院 井上久美 国立市介護保険事業者連絡会訪問看護部会 三上はつせ つくし会新田クリニック 渡邊亜紀 国立市在宅療養相談窓口 目良れい子 国立市介護保険事業者連絡会居宅介護支援部会 山谷信一 国立市地域包括支援センター地域窓口 大橋正三 国立市介護保険事業者連絡会委員長 松田周平 国立市社会福祉協議会事務局長 藤沢行男 国立市民生委員・児童委員協議会 瀬戸真弓 市民 須藤敏行 市民 吉垣 孝 市民 山科美絵 多摩立川保健所 葛原千恵子 国立市地域包括ケア・健康づくり推進担当部長
R5 年度の開催 状況・議題等	在宅療養推進連絡協議会 年間 6 回開催 部会）認知症啓発実行委員会 年間 8 回開催 認知症地域連携検討部会 年間 6 回開催 ICT/在宅療養検討部会 年間 2 回開催 生活支援連携検討部会 年間 2 回開催 ハンドブック部会 年間 6 回開催 【連絡協議会での議案等】 第 1 回（5 月開催）：医療介護連携における顔が見える関係性について 施設での看取りについて 第 2 回（7 月開催）：施設での看取りについてゲストスピーカー（特養）より話。 （利用者数、入退院状況や看取りの状況について） 第 3 回（9 月開催）：病院での看取り・在宅での看取りの現状報告 第 4 回（11 月開催）：部会報告、東京都在宅推進会議の共有 第 5 回（1 月開催）：来年度に向けて 第 6 回（3 月開催）：部会再編の検討 【部会での議案等】 ○認知症啓発実行委員会 ：普及啓発活動として「認知症の日」「いい歩きネット in くになち」の企画・実行 ○認知症地域連携検討部会：認知症ケアパスの改正 ○ICT/在宅療養検討部会 ：「かかりつけ医」機能について、ICT 活用の現状確認 と課題整理 ○生活支援検討部会 ：事例検討により生活支援の視点を持った医療介護連 携の課題を抽出。 ○在宅療養ハンドブック改正部会：ハンドブックの改定

会議体名称	生活支援体制整備協議体	
設置要綱抜粋 (目的)	介護保険法（平成9年法律第123号）第115条の45第2項第5号に規定する事業（被保険者の地域における自立した日常生活の支援及び要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止に係る体制の整備その他のこれらを促進する事業）を実施することにより、生活支援サービス及び介護予防サービスの充実を図るとともに、地域における支え合いの体制づくりを推進すること。	
メンバー一覧 (敬称略) ※R6年度 ※各会議体で 用いている名 簿の順	新田 國夫 林 大樹 山路 憲夫 三好 紀子 丹波 啓子 鈴木 恵子 原 秀雄 辰田 智子 双木 三恵子 石川 隆子 丸本 大 金子 克麿 ※調整中 長谷川 晴季 小山 茂孝 横田 千晶	国立市在宅療養推進連絡協議会 国立市介護保険運営協議会 国立市介護保険運営協議会 ひらやの里（住民主体通所Bサービス） ゆかいゆ会（住民主体通所Bサービス） ぺんぎんサロン（住民主体通所Bサービス） くらしのサポート（住民主体訪問Bサービス） ワーカーズ・まちの縁がわ国立（住民主体通所Bサービス） ゆる仲の会 国立市民生委員・児童委員協議会 国立市老人クラブ連合会 協同組合 旭通り商店会 事務局長 公益社団法人 国立市シルバー人材センター 国立市社会福祉協議会地域生活支援課 課長 国立市健康福祉部地域包括ケア推進担当課長 国立市地域包括支援センター生活支援コーディネーター（第一層）
R5年度の開催 状況・議題等	生活支援体制整備協議体 年間3回開催 第1回（6月開催） ・くにたち福祉サポーター連絡会実施報告 ・くにたち福祉サポーター養成講座について ・意見交換、活動報告等 第2回（9月開催） ・住民主体サービスの活動報告 ・くにたち福祉サポーター養成講座報告 ・意見交換 第3回（1月開催） ・くにたち福祉サポーター地域別連絡会報告 ・来年度の養成講座開催について ・住民主体サービスの活動報告 ・意見交換 ○議題等 ・介護保険サービスにつながない高齢者のうち、生活支援を必要としている人たちの把握について。 ・市内で活動している団体の活動・運営継続の支援について。 ・くにたち福祉サポーターの活動に関する支援体制の整備について。 ・生活・介護・医療をつなぐ生活支援体制の整備について。など	

会議体名称	地域ケア会議全体会																																				
設置要綱抜粋 (目的部分)	根拠法：介護保険法第115条の48に基づき実施 地域ケア会議は、地域の多様な専門職や住民が、個々の高齢者等の課題に関して検討することで、高齢者等個人に対する支援の充実とともに、複数の高齢者等に影響を与える地域の課題を把握し、地域づくり、資源開発、政策形成などで、その解決に向けて取り組むことによって、地域包括ケアシステムに構築を推進することを目的としている。（「政策形成につなげる地域ケア会議の効果的な活用の手引き」より） 国立市では、地域ケア会議を3つの会議で展開している。 ・地域ケア会議全体 ・小地域ケア会議 ・元気アップ会議 「小地域ケア会議」、「元気アップ会議」等で検討された個別課題を通じて、地域の課題を明確にし、地域づくりや資源開発、政策形成へつなげることを目的としている。																																				
メンバー一覧 (敬称略) ※R5 年度出席者 ※各会議体で用いている名簿の順	<table> <tr> <td>新田 國夫</td><td>国立市在宅療養推進連絡協議会</td></tr> <tr> <td>市野 祐美子</td><td>市民（北窓口地区）</td></tr> <tr> <td>萩原 實</td><td>市民（北窓口地区）</td></tr> <tr> <td>鈴木 恵子</td><td>市民（福祉会館窓口地区）</td></tr> <tr> <td>中村 正治</td><td>市民（泉窓口地区）</td></tr> <tr> <td>島影 修二</td><td>市民（泉窓口地区）</td></tr> <tr> <td>工藤 信子</td><td>市民（泉窓口地区）</td></tr> <tr> <td>大橋 正三</td><td>国立市介護保険事業者連絡会委員長</td></tr> <tr> <td>井上 久美</td><td>国立市介護保険事業者連絡会訪問看護部会</td></tr> <tr> <td>浅野 嘉昭</td><td>国立市介護保険事業者連絡会居宅介護支援部会</td></tr> <tr> <td>小松 和泉</td><td>錦町薬局</td></tr> <tr> <td>鬼倉 ふき</td><td>くにたちウラン薬局</td></tr> <tr> <td>青木 孝祐</td><td>権利擁護センター</td></tr> <tr> <td>五十嵐 洋一</td><td>国立市地域包括支援センター北窓口</td></tr> <tr> <td>飯田 公也</td><td>国立市地域包括支援センター福祉会館窓口：CSW</td></tr> <tr> <td>鵜飼 智智</td><td>国立市地域包括支援センター泉窓口</td></tr> <tr> <td>南保 小代子</td><td>国立市在宅療養相談窓口</td></tr> <tr> <td>馬場 一嘉</td><td>高齢者支援課長</td></tr> </table>	新田 國夫	国立市在宅療養推進連絡協議会	市野 祐美子	市民（北窓口地区）	萩原 實	市民（北窓口地区）	鈴木 恵子	市民（福祉会館窓口地区）	中村 正治	市民（泉窓口地区）	島影 修二	市民（泉窓口地区）	工藤 信子	市民（泉窓口地区）	大橋 正三	国立市介護保険事業者連絡会委員長	井上 久美	国立市介護保険事業者連絡会訪問看護部会	浅野 嘉昭	国立市介護保険事業者連絡会居宅介護支援部会	小松 和泉	錦町薬局	鬼倉 ふき	くにたちウラン薬局	青木 孝祐	権利擁護センター	五十嵐 洋一	国立市地域包括支援センター北窓口	飯田 公也	国立市地域包括支援センター福祉会館窓口：CSW	鵜飼 智智	国立市地域包括支援センター泉窓口	南保 小代子	国立市在宅療養相談窓口	馬場 一嘉	高齢者支援課長
新田 國夫	国立市在宅療養推進連絡協議会																																				
市野 祐美子	市民（北窓口地区）																																				
萩原 實	市民（北窓口地区）																																				
鈴木 恵子	市民（福祉会館窓口地区）																																				
中村 正治	市民（泉窓口地区）																																				
島影 修二	市民（泉窓口地区）																																				
工藤 信子	市民（泉窓口地区）																																				
大橋 正三	国立市介護保険事業者連絡会委員長																																				
井上 久美	国立市介護保険事業者連絡会訪問看護部会																																				
浅野 嘉昭	国立市介護保険事業者連絡会居宅介護支援部会																																				
小松 和泉	錦町薬局																																				
鬼倉 ふき	くにたちウラン薬局																																				
青木 孝祐	権利擁護センター																																				
五十嵐 洋一	国立市地域包括支援センター北窓口																																				
飯田 公也	国立市地域包括支援センター福祉会館窓口：CSW																																				
鵜飼 智智	国立市地域包括支援センター泉窓口																																				
南保 小代子	国立市在宅療養相談窓口																																				
馬場 一嘉	高齢者支援課長																																				
R5 年度の開催 状況・議題等	地域ケア会議（全体） 年間2回開催 第1回（8月開催） ・地域ケア会議の機能について ・地域ケア会議について意見交換 ・グループワーク「地域とのつながりを持って活動性を維持するには」 第2回（3月開催） ・地域ケア会議の機能について ・事例検討 ・グループワーク「避難所生活をどう過ごすか」																																				